



ウミガメ産卵観察会

日程：6月26日(土)27日(日)
 対象：小学校2年生から6年生 (夜遅いプログラムになります。詳細をご相談ください。)
 定員：25名
 場所：須磨海浜水族園・和歌山県みなべ町



毎年好評いただいております「ウミガメ産卵観察会」が今年も行われることになりました！
 今年は須磨海浜水族園にご協力をいただいて、キッズラボのみなさんだけに特別な講義をしていただけることになりました。海洋生物の生態について、詳しく教えていただけるほか、カメの解剖を通して、カメという生き物がどのような特性を持っているのか、しっかりと学んでいきます。
 どんな生物も、現在の形にたどり着くまでに、生きていくためのさまざまな工夫を行っています。カメはどんな部分が特別なのか、そして、どんな部分が他の生き物とよく似ているのか。この機会にしっかりと学びましょう！きっと今までとは違った目で、海の生き物を見ることができるようになりますよ！
 皆様のご参加をお待ちしております！

6月の予定 ワンデイトリップ

6月はいよいよ田植えの季節です！匠の稲作の腕前はもちろんプロならではの。匠が大切にしてきた水田の一部をみなさんが使いやすいように工夫して、田植えを楽しんでいただけるように準備して下さっています。泥んこ必須ですが、それもこんな機会だからこそ。秋に収穫していただいたお米は、もちろん皆様にお送りいたします。

その他、これまで植えていただいた作物がどれくらい成長しているのか確認していきます。匠の水田では農薬を使用していませんので、最近ではあまりみられなくなってしまった水生生物がたくさんいるとのこと。昔ながらの自然に親しめるのが今から楽しみです。

日程：6月13日(日)
 対象：全学年
 定員：20名
 場所：奈良県五條市契約農場

※詳細はお問い合わせください。



5月のご報告 ワンデイトリップ 5月4日

GW中の5月4日、奈良県にある契約農場で第2回ワンデイトリップが行われました。

まず、前回種付けしたジャガイモの様子を見に行きました。ちょっぴりかわいらしい芽が出ていましたね。早く大きくならないかな。

そして、夏の収穫祭に向けて、スイカ・トマト・ナス・ピーマンなどの苗を作付けしました。次に訪れるときには、きっと元気に育って花を咲かせていることでしょう！

お昼ご飯はカレーでしたが、新鮮なお野菜を使ってあるためか、とっても美味しかったです。

そして、水辺の生き物探し。安全面を考えると場所が変更になってしまいましたが、みんな川の浅瀬にどんどん入ってアメンボやカエルを捕まえていました。水辺には、いろいろな生き物の足跡があり、自然を実感できたのではないのでしょうか。イチゴの収穫もしましたね。しっかりと熟して、甘くておいしかったです。また、おやつにいただいたワラビもちが絶品でした！初夏の自然をしっかりと満喫できたのではないのでしょうか。

ご参加いただいたみなさま、本当にありがとうございました！



◆◆お知らせ◆◆

6/21(月)～6/28(月)は休講です。

最近、休講でも間違っ
て教室へきてしまうお子
様がいらっしゃいます。

年間予定表で休講日をご
確認くださいませよう
お願いいたします。



6月のテトメ



1 水の量/数字を学ぶ

「水の量」では、様々な容器に入った水の量をどのように比較するのかを実験します。また、数字を読み取る練習もします。「数字を学ぶ」では、上皿でんびんで色々なものの重さをはかっていきます。重さの単位として「グラム」を学びます。

2 電気のカ①/どじょうの観察

「電気のカ①」では、懐中電灯が明るく照らすその仕組みに迫ります。電気回路の基礎の基礎を実験を通じて学習します。「どじょうの観察」では、一人ひとりどじょうを捕まえ、観察します。

3 前期のまとめ【工作】①

前期に行ったテトメ授業より、復習を行います。アルコールランプの使い方、空気について、などをおこなった後、音の伝わりかたを利用した工作を作成します。

4 前期のまとめ【工作】②

前期の復習2回目です。昆虫の体のつくりや、数について復習し、磁石を使った工作を作成します。

キュレーター A

【講義】動物の体(基礎)

【実験】カエルの解剖

「動物」の単元は、人体も含めると受験の理科において、非常に多くの時間が費やされる単元のひとつです。当然、入試でも頻出です。しかし、ひねった問題が出ていく基礎的なことを聞かれることが多いという傾向にあります。今回は、魚や爬虫類にどのような共通点があるのかを学び、カエルの解剖を通して、体のつくりについて実験・観察していきます。そして、カエルの解剖から人の体のつくりを連想させ、人の体との共通点や違いを解説していきます。

キュレーター Σ

【講義】ばねと浮力

【実験】ばねの特徴と浮力の変化

今回は「ばね」を基本として、発展として「浮力」についての実験を行います。入試における「ばね」はある重さのおもりをぶら下げたときに、どれだけ伸びるのか。ばねのつなぎ方(並列や直列)などがポイントとなってきます。さらに、浮力の問題とからめてくるものがほとんどです。浮力は理屈は分かってもイメージがしにくく、単なる理論暗記になりがちです。今回の実験を通して、ばねと浮力に関して、実体験を伴い、さらに理論の真の理解を促すことがねらいとなります。

6月の キッズラボ I



1 テスターを作ろう

直方体の展開図の応用も含め、電気を通すものと通さないものを調べるテスターを作ります。電気がつくもの、つかないものを調べ、家での遊びを通して復習に役立ちます。

2 音の伝わり方

音をテーマに実験を行います。まず、どうすれば音が出るのだろうということを考えます。色々なものを叩いて、音の違いを感じ、最終的に音を出すものは「震える」ということを、実験を通して理解していきます。

3 音をはね返す!?

この回では音の反射について実験します。ものは震えていないと音が出ないことを復習し、様々な素材を使って音が遮断されるのかを反射するのかを実験します。

4 影のでき方

太陽の動きというテーマで立体図形に対しての光と影の関係、それから太陽に対して影がどのようにできるのかということ、季節による影の長さの変化などを確認していきましょう。

6月の キッズラボ II



1 物質の三態(固体)

状態の変化(固体)について水とロウを使って実験を行います。液体から固体になる変化の中で水だけが体積が増え、それ以外の体積が縮みます。今回はロウがどのような結果になるのか実際に確かめていきます。

2 物質の三態(気体)

空気が熱によって伸び縮みをするということ、それから液体から気体、気体から液体に変わる時に、どのくらい膨れるのか?縮むのか?ということ調べます。また、空き缶に閉じ込めた空気は熱によってどのように反応をするのかも実際に実験を行います。

3 ろ過

ろ過という方法で混合物分離を行います。器具を使って、ろ過の方法をマスターします。ろ過ができるものとできないものがあるということを、対比実験を行い調べていきます。

4 蒸発

食塩水を用いて、水分がなくなると結晶を取り出すことができることに気づかせます。水分をなくらせるための方法として、「蒸発」があるということを学習します。

6月の キッズラボ III



1 顕微鏡を作ろう①

身の回りにあふれている光はどんな性質をどんな性質をもっているのか。空気中や水中で直進、屈折することを中心に実験を行い学習していきます。

2 顕微鏡を作ろう②

光は折れ曲がるということを実験するために、折れ曲がっている姿を実際に見て、折れ曲がるから見え方が変わるということを実験します。光の性質である質の異なるものに入ると屈折することを理解し、光を集め、広げることで拡大できるレンズのしくみを学んでいきます。

3 顕微鏡を作ろう③

光の性質である直進に加え、質の異なるものに入ると屈折することを復習します。顕微鏡を工作することで、光を集め、広げることで拡大できるレンズのしくみを学習します。顕微鏡を工作することで、光を集め、広げることで拡大できるレンズのしくみを学習します。

4 炎

ものの燃えている状態よりも炎自身を観察することがメインです。特に、ロウソクの炎の外炎・内炎・炎心を正しく観察し、どうしてそういう炎の色をしているのか、中で何が起きているのか、炎についての実験です。

6月の キッズラボ IV V



1 両生類の解剖①【講義】

人に近い両生類を3回の講義を通じて観察・解剖していきます。1回目は、外見の観察と実習を行うために、解剖の手順、臓器の観察のポイント、使用する器具の説明を中心に行っていきます。

2 両生類の解剖②【実習】

魚からさらに人に近い両生類(カエル)で実際に解剖を行い、内臓の位置や昆虫や他の生き物と比べてどのように違うのかを観察していきます。

3 両生類の解剖③【まとめ】

解剖の写真を配り、解剖のまとめをします。観察したものが、魚や昆虫と比べてどう違ったか。また、人間と比べたときに、両生類(カエル)のカラダのつくりと似たところ、違うところなどにも触れながら、それぞれの臓器の役割についてひとつずつまとめます。

4 力学的エネルギー①

エネルギーには、いろいろな種類がありますが、そのうちの力学的エネルギーと呼ばれる「位置エネルギー」と「速度エネルギー」について学んでいきます。この二つのエネルギーは相互に深い関係がありますが、どのような関係にあるのか学習していきます。